

# 政策企画雇用経済観光常任委員会 所管事項説明資料

1	組織の概要	・・・1
2	令和5年度当初予算の概要	・・・3
3	主要事項	
	(1) 次期三重県観光振興基本計画の策定について	・・・7
	(2) 拠点滞在型観光の推進について	・・・9
	(3) 観光誘客の推進について	・・・11
	(4) インバウンド誘致について	・・・13

## (参考)

資料1 「令和5年度 事務事業概要」

資料2 「令和5年度 三重県観光指針」

令和5年5月22日  
観光部

# 1 組織の概要

【職員定数（令和5年4月1日現在）】

本	庁	42		
地	域	機	関	0
合	計	42		

## 観光部

〔 部長  
増田行信 〕

副部長 生川哲也  
次長 伊藤光明

### 観光総務課

課長 森 将和

### 観光戦略課

課長 小林 信

### 観光振興課

課長 酒井 智一

### 観光誘客推進課

課長 山本 佳子

### 海外誘客課

課長 稲葉 嘉久



## 2 令和5年度当初予算の概要

### 【基本的な考え方】

令和5年度は、本県にとって重要な産業である観光の本格的な回復に取り組む年になります。

拠点滞在型観光を推進するため、県内での宿泊に適した滞在環境や滞在コースの整備に取り組むとともに、観光地経営における司令塔機能の強化をめざし、地域DMOの自走に向けた組織体制づくりを支援します。

また、コロナ禍で疲弊した観光産業の早期回復を図るため、引き続き観光需要の喚起策の実施に取り組むとともに、首都圏からの来訪者を取り戻すための戦略的プロモーションや、訪日旅行の本格的な再開を見据えたターゲットを絞ったインバウンドプロモーションを展開します。

#### (主な重点項目)

長期滞在に適した質の高い「持続可能な観光地づくり」に向けて、三重ならではの観光資源を生かした周遊ルートの整備など、拠点滞在型観光を推進します。また、新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受けた県内観光関連産業の早期再生と、三重県が観光地として選ばれることによる観光入込客数および観光消費額の増加をめざし、首都圏等の大都市圏に向けた戦略的なプロモーションや、海外からの高付加価値旅行者層の誘致を進めるためのプロモーションなど、観光地域マーケティングに基づく「戦略的な観光誘客」に取り組みます。

### 令和5年度 観光部関係当初予算総括表

単位：千円

区 分	令和4年度 当初予算額 (A)	令和5年度 当初予算額 (B)	前年度 比較増減 (B-A)	B/A
一般会計	(14,802,150) 2,965,327	3,570,993	605,666	120.4%
商工費	(14,802,150) 2,965,327	3,570,993	605,666	120.4%

令和4年度当初予算額の( )書きは令和3年度2月補正を含んだ額



# 賑わいのある観光を取り戻すために

観光総務課 (\*2077) 観光戦略課 (\*3115)  
 観光振興課 (\*3116) 観光誘客推進課 (\*2802)  
 海外誘客課 (\*2847) ※各番号の冒頭は、「059-224-」

- ① 長期滞在に適した質の高い「**持続可能な観光地づくり**」に向けて、三重ならではの観光資源を生かした周遊ルートの整備など、拠点滞在型観光を推進します。
- ② 新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受けた県内観光関連産業の早期再生（→観光需要の喚起）と、三重県が観光地として選ばれることによる観光入込客数および観光消費額の増加をめざし、首都圏等の大都市圏に向けた戦略的なプロモーション（→国内誘客）や、海外からの高付加価値旅行者層の誘致を進めるためのプロモーション（→インバウンド誘客）など、観光地域マーケティングに基づく「**戦略的な観光誘客**」に取り組みます。

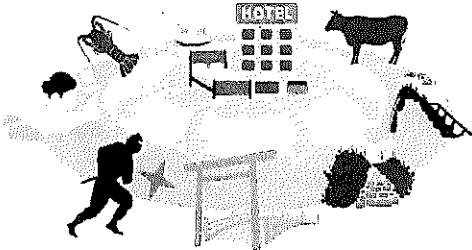


©2023 Pokémon. ©1995-2023 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc.  
 ポケットモンスター・ポケモン・Pokémon は任天堂・クリエーターズ・ゲームフリークの登録商標です。

## ①-1 拠点滞在型観光の推進

### (新) 拠点滞在型観光推進事業 (観光振興課) 934,683千円

- ・三重ならではの特別感のある体験コンテンツの磨き上げ
- ・ガイド人材の確保・育成
- ・宿泊施設や観光施設の改修など、観光資源を生かした周遊ルートの整備に取り組む地域や事業者の支援  
 →旅行者の滞在時間や宿泊日数のさらなる増加



- ・観光地経営の核となるDMOの司令塔機能の強化に向けた支援
- ・旅行者にとって快適な受入れ環境の整備
- ※ 三重県企業投資促進制度（企業誘致推進課）を活用し、宿泊施設の新規立地を促進

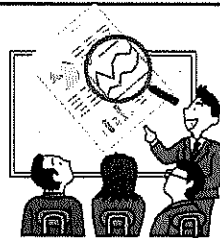
### (新) 上質な「みえ旅」・長期滞在促進事業 (観光振興課) 53,574千円

- ・ガストロノミーツーリズムの推進
- ・高付加価値インバウンドを対象としたSIT (Special Interest Tour)
- ・県内の「祭り」を活用した周遊や滞在促進

## ②-3 戦略的な観光地域マーケティング

### (新) 戦略的な観光マーケティング推進事業 (観光戦略課) 54,000千円

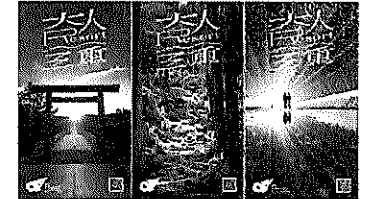
- ・三重県観光マーケティングプラットフォームと各種プロモーションの連携によるデータに基づく効果的な観光マーケティング



## ②-1 国内誘客と観光需要の喚起

### (一部新) みえ観光の産業化推進事業 (観光誘客推進課) 1,363,119千円

- ・観光地での消費を促進するための旅行需要の喚起策の実施
- ・主要駅での交通広告やSNSなど多様な媒体を活用した魅力発信
- ・専門人材（プロデューサー）の配置  
 →三重県の強みを生かした首都圏等大都市圏への戦略的なプロモーション



## ②-2 インバウンド誘客

### (新) 高付加価値旅行者層誘致促進事業 (海外誘客課) 54,973千円

- ・海外から高付加価値旅行者等の誘致を進めるためのプロモーション
- ・新たに注力すべき市場の調査
- ・関西の広域連携DMOと連携した外国人旅行者の県内誘致

### (新) 産業観光推進事業 (海外誘客課) 19,877千円

- ・ものづくり企業などの技術や経営理念、親から子へ伝統をつなぐ継承文化などを新たな観光資源として「産業観光」を推進

### (一部新) 観光デジタルファースト推進事業 (海外誘客課) 46,356千円

- ・SNSや動画等のオンラインを活用した外国人目線での三重県の魅力発信
- ・Instagramでの「#visitmie」投稿キャンペーン
- ・専門人材（プロデューサー）の配置





# (1) 次期三重県観光振興基本計画の策定について

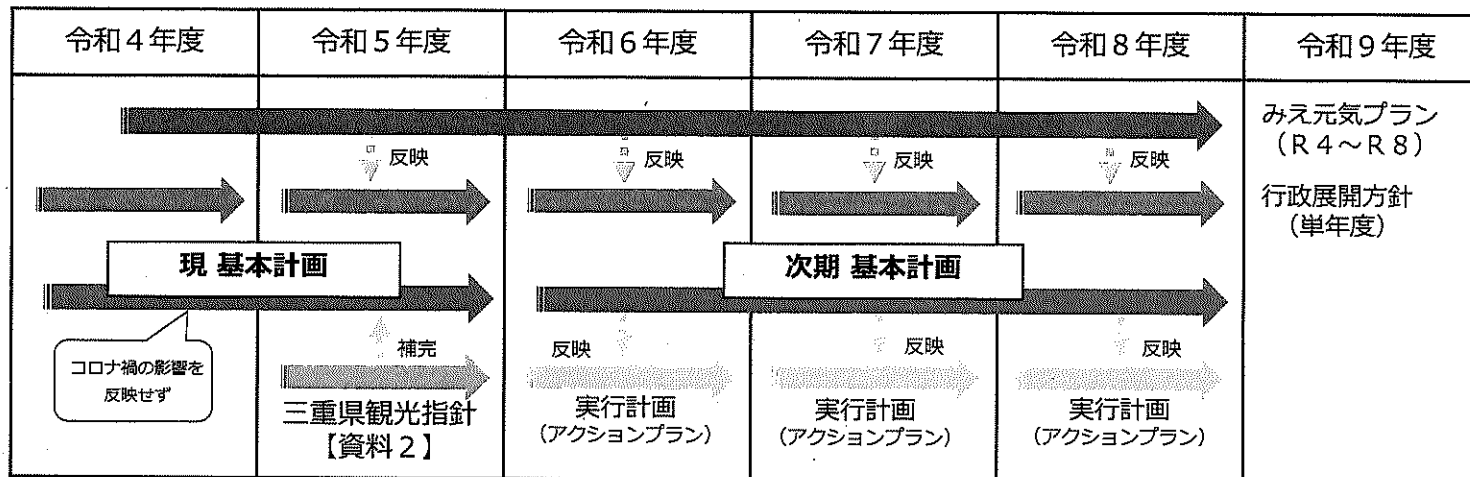
## 【概要】

- (1) 計画の位置づけ 「みえの観光振興に関する条例」に基づく「観光の振興に関する基本的な計画」として策定
- (2) 計画期間 おおむね10年先を見据えつつ、令和6年度～令和8年度の3か年
- (3) 策定スケジュール 6月：骨子案、10月：中間案、12月：最終案、3月：成案（議決）

## 【策定にあたって検討すべき事項】

- ・ 三重県観光の強みと弱み（課題）
- ・ 三重県観光に期待される効果（交流人口の拡大、観光がもたらす経済効果など）
- ・ 三重県観光を取り巻く環境（コロナ禍からの回復、チャンスの到来、持続可能な観光の推進、観光DXなど）
- ・ 計画を実現させるための目標
- ・ 強みを伸ばし、課題を克服するための観光施策 など

## 【計画相互の関係性】





# (1) 次期三重県観光振興基本計画の策定について（策定スケジュール）

	4月～6月	7月～10月	11月～12月	1月～3月
観光振興基本計画	骨子案	中間案	最終案	成案
議会	6月の常任委員会で説明 (6/21)	10月の常任委員会で説明	12月の常任委員会で説明	計画案を議案として提出
三重県観光審議会	第1回観光審議会 (5/30)	第2回観光審議会	第3回観光審議会	
観光誘客推進本部	第1回推進会議 (4/21)	第2回推進会議	第3回推進会議	第4回推進会議
観光関係者からの意見聴取	市町、観光関連団体、観光事業者等との意見交換を継続して実施			
観光地域診断・県民からの意見聴取	D-NEXT※を活用した観光地域診断	パブリックコメント		
	※関係者へのアンケートにより、観光地としての強みや課題を可視化・評価する観光地域診断ツール			

## (2) 拠点滞在型観光の推進について

本県の魅力的な自然や食、文化など三重ならではの地域資源を生かし、長期滞在に適した目的地として三重をブランディングするとともに、県内各地の持続可能な観光地づくりに向けた支援に取り組みます。

### 上質な観光地づくりに向けた受入環境整備

#### 地域の観光資源を生かした周遊基盤整備補助金

高付加価値旅行者層の滞在型観光の実現に向け、2泊3日以上以上の広域での周遊ルート形成に必要な基盤整備を支援

★ 1計画あたり最大3億円の補助金

【補助対象事業】

① **宿泊施設改修** (補助上限：3千万円/施設 補助率：1/3)  
古民家の宿泊施設化、客室の上質化等、宿泊客の単価上昇に繋がるもの

② **観光施設改修** (補助上限：1千万円/施設 補助率：1/3)  
インバウンド対応に向けた改修等、観光客の単価上昇に繋がるもの

③ **二次交通ルートの充実**

(補助上限：2千万円/件 補助率：1/2)

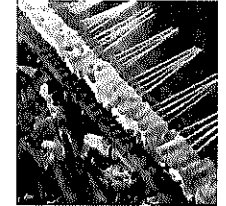
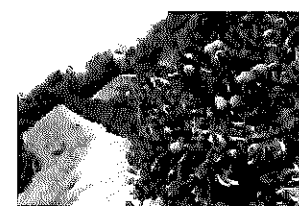
バスやタクシーの実証運行支援、待合環境の整備等二次交通の品質向上に繋がるもの

※ 新規宿泊施設の誘致は、三重県企業投資促進制度を活用

### ガストロノミーツーリズムの推進

本県の「食」「食文化」等のコンテンツを発掘し、三重にしかない「食」のストーリーを磨き上げ広く発信

- ・ガストロノミーコンテンツの磨き上げ
- ・「みえガストロノミーツーリズム」を発信するイベントの開催
- ・事業の効果検証



### 観光地づくりの司令塔となるDMOへの支援

#### DMOの機能強化

県内のDMOが、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略(改善計画)を策定し、戦略を着実に実行に移すことができるよう支援

- ・DMO運営責任者向け研修
- ・意欲あるDMOに対するコンサルティング支援
- ・戦略に基づく実行支援

### インバウンド向け県内周遊促進

インバウンドの県内周遊を目的に、“これまでにない” “三重ならではの” 観光周遊ルートを企画開発し、特別な目的・テーマに特化したSIT (Special Interest Tour) 旅行商品を造成



### (3) 観光誘客の推進について（戦略的な観光プロモーション）

○ ターゲットを明確にした戦略的なプロモーションを展開！

#### ① 大都市圏等プロモーションの実施

大都市圏からの誘客を図るため、首都圏等大都市圏における交通広告の掲出やSNSでの発信等、観光プロモーションを戦略的に展開

##### ● 主要駅における交通広告の掲出



(令和4年度の広告)

- インフルエンサーを活用したSNS発信、イベントの開催等
- 雑誌等のメディアを活用した情報発信
- 「ツーリズムEXPOジャパン2023」への出展
- 「2025年大阪・関西万博」に向け、関西圏・首都圏に対するテレビを活用した情報発信
- 次期式年遷宮に向け、市町・関係団体と連携したプロモーション

#### ② みえ応援ポケモンを活用した県内の周遊促進

株式会社ポケモンと連携し、みえ応援ポケモン「ミジュマル」を活用した県内観光地の周遊や宿泊を促進するプロモーションを実施

(令和4年度実施のスタンプラリー)



(ポケふた)



大台町



紀宝町

©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

#### ③ 専門人材（プロデューサー）の配置

プロモーションに関する高度な専門的知見を有し、県が実施する観光プロモーションのあらゆる局面において助言及び効果的な解決方策を提供できる専門人材（プロデューサー）を配置

### (3) 観光誘客の推進について (観光需要の喚起)

- 令和4年10月11日に開始した全国旅行支援「おいでよ！みえ旅キャンペーン」を引き続き実施
- 令和5年度も引き続き様々な旅行需要喚起事業を実施予定

#### ① 全国旅行支援「おいでよ！みえ旅キャンペーン」

全国を対象とした旅行割引を実施。あわせて利用者に「おいでよ！みえ旅クーポン」を配布することで、旅行需要を喚起するとともに、県内観光地での消費を促進

☆令和5年6月30日まで実施中



#### 全国旅行支援「おいでよ！みえ旅キャンペーン」の概要

割引率	20%
割引上限額	交通付旅行商品：5,000円(一泊あたり) (鉄道、バス、タクシー、ハイヤー、航空など) 上記以外：3,000円
対象	全国
地域応援クーポン「おいでよ！みえ旅クーポン」	平日：2,000円 休日：1,000円

#### ③ 県内教育旅行促進事業

県内の学校が県内を目的地として実施する宿泊を伴う教育旅行を支援



☆支援金申請受付期間：令和5年4月3日～令和6年2月29日

#### ④ 三重のあそび体験利用促進事業

県内体験施設、体験プログラムの利用促進のため、体験料金割引キャンペーンを実施



※人気メニュー：SUP体験、森林アドベンチャー体験、真珠取り出し体験、釣り体験、忍者修行体験など

#### ⑤ みえ周遊ドライブプラン事業

県内周遊と観光地での消費促進のため、NEXCO中日本と連携し、高速道路定額割引とお得な商品券をセットで販売

#### ② 旅行商品造成事業

交通機関等の利用促進のため、交通事業者等と連携した県内周遊ツアーを造成・販売、観光産業全体を支援

☆ローカル鉄道を組み込むなど三重ならではの旅行商品を随時造成・販売

#### ⑥ みえの祭り誘客促進事業

県内での滞在を促すため、祭りの魅力を活用した旅行商品の造成、販売を実施



☆夜間に開催される祭りや三重の魅力を組み合わせた旅行商品を造成・販売

## (4) インバウンド誘致について（令和5年度の取組①）

- 県内消費額の増加を図るため、高付加価値旅行者層の誘致に取り組むとともに、DMO等、地域が主体となって取り組むインバウンド誘致や、高付加価値な観光地づくりを推進する取組を支援します。
- 外国人観光客の本格回復を三重県への誘客につなげるとともに、大阪・関西万博などの機会を見据え、関西を訪問する外国人観光客の県内誘致に向けた戦略的なプロモーションに取り組みます。
- G7三重・伊勢志摩交通大臣会合の開催を契機とし、MICE開催地としてのプロモーション強化に取り組みます。

### 1. 高付加価値旅行者層の誘致促進

#### ①高付加価値旅行者の誘致

これまで三重県が注力してきた市場を中心に、令和4年度に整備したコンテンツも活用したプロモーションに取り組みます。

- ・海外旅行会社の招請（ファムトリップ）
- ・富裕層向け旅行商談会への参加
- ・海外旅行博への出展 等

#### ②地域が取り組むインバウンド誘致への支援

観光庁により全国で11カ所の高付加価値なインバウンド観光地づくりのモデル観光地に採択された「伊勢志摩及び周辺地域」について、マスタープランの策定や観光地経営を行う体制の構築、コンテンツの磨き上げ等に対する支援を行います。（令和5年3月採択）

#### ③新たに取り組むべき市場の調査

高付加価値旅行者の県内誘致を促進するため、三重県が新たに取り組むべき市場等について調査を行います。

#### ④産業観光の推進

三重県産業観光推進協議会（事務局：桑名市産業観光まちづくり協議会、株式会社イクシー）と連携し、ものづくり企業などの技術や経営理念等を新たな観光資源として活用する産業観光を推進します。

- ・旅行会社対象のトライアルツアーの実施
- ・ウェブサイトやSNSを活用した誘致活動
- ・商談会への参加、産業観光講演会の開催 等



観光庁「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」モデル観光地11地域



産業観光（工場の視察）



## (4) インバウンド誘致について (令和5年度の取組②)

### 2. 戦略的なプロモーションの実施

#### ① 関西と連携したプロモーションの実施

関西観光本部が中心となり、関西の自治体や民間企業等が連携して設立された「EXPO2025関西観光推進協議会」に参画し、広域周遊ルート造成や情報発信に取り組みます。

#### ② 専門人材の活用

訪日旅行先としての認知度向上を図るため、専門的な知識を有する外部有識者等からの助言を活用し、効果的な事業の実施やプロモーション方針の見直しに取り組みます。

#### ③ 外国人観光客の本格回復の三重県への取り込み

アフターコロナにおける旅行ニーズの変化を踏まえ、県内事業者等と連携した海外現地でのプロモーションや、SNS等オンラインを活用した情報発信に取り組みます。

- ・ 海外旅行会社へのセールスや商談会への参加、旅行博への出展
- ・ 台湾、欧州（フランス）、タイへの現地レップ（営業代理人）設置
- ・ SNSやプロモーション動画、ウェブサイト等を活用した情報発信
- ・ 日本政府観光局（JNTO）と連携した情報発信

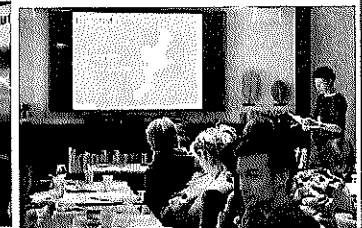
EXPO2025関西観光推進協議会  
設立共同会見



EXPO2025関西観光推進協議会の設立  
(令和5年3月)



【タイ】FITフェア  
(令和5年1月)



【仏】旅行会社向け  
観光セミナー  
(令和5年2月)

### 3. 国際会議等MICE誘致の促進

#### 国際会議の誘致促進

G7三重・伊勢志摩交通大臣会合の開催によるメディアへのPR効果を生かして、エージェントとの商談、大学との連携等に取り組むことにより、国際会議の誘致を促進します。

- ・ ホームページやSNS等を活用した情報発信
- ・ MICE誘致商談会への参加
- ・ 県内での会議開催への支援 等



国際日本酒会議in三重  
(令和4年7月)